

限りなき躍進

詩・曲=但野一博 補=岡田和夫

1. あおぞら かく かく かく かく かく かく かく
 2. ひのかげるとき しまあらしのときにも
 3. しよくばに まーらーに あかるいあしたを

ら たたかう じらた いろいろどうしゃ

しよくばの なかま こころひとつに このてに
 うしろをむく なるひなともよ まっすく
 かいほうの かねうらなすため わづよく

にぎれ しんのふくし かぎ
 すずめ あしおとたく
 きずけ かないだんけつ

りなきやくしん じらろうどうくみあい

① 限りなき躍進

詩・曲=但野一博 補=岡田和夫

- 青空高く かくける赤旗
われら闘う 自治体労働者
職場の仲間 こころひとつに
この手ににぎれ 真の福祉
限りなき躍進 自治労働組合
- 陽のかげるときも 嵐の時にも
われら闘う 自治労働者
うしろをむく なるひなともよ
まっすく進め 足音高く
限りなき躍進 自治労働組合
- 職場に街に 明るいあしたを
われら闘う 自治労働者
解放の鐘 うちなすため
根づよくきずけ 固い団結
限りなき躍進 自治労働組合

② 自治労の旗

詩=原口拓三 曲=芥川也寸志

- 街にいても 仲間の歌
村に行っても 自治労の旗
国民のしあわせ
そのしあわせに ささげる仕事
苦しいが 未来がある
働くいぶき さあ団結だ
自治労 前へ
- 遠く近く 仲間の歌
老いも若きも 自治労の旗
労働者のしあわせ
そのしあわせを きずきあぐ腕
おさえられても ひるまない
働くいぶき さあ団結だ
自治労 前へ
- 東に西に 仲間の歌
南に北に 自治労の旗
みのりある平和
世界の友と ガッチリまろう
ひとみは おなじかがやき
働くいぶき さあ団結だ
自治労 前へ

村人よ

詩=羽柴 達 曲=林 光

1. むら ひとよ ふるさとを うしなうなか
 2. わか ものよ じちのひを たやすなか
 3. おと めごよ ろうどうのてを ゆるめるなか
 4. りら からよ むめいのひを わすれるなか

れーやまに みどりのし
 れーますしきものにて
 れーむねに けうしのね
 れーこえなき しかなの

たーたりを かわに ながれの
 をーのべて かわ わきもの
 つーいもて しよくばに はたら
 りーこえて くるしみのひを

せせらぎを うるわしき郷土を
 あせながし ゆるぎなきふくしを
 こりもて かけたるけんりを
 つきやぶり たくましきだんけつを

まろもの われら じちろうじち
 ろう じち ろう どうくみあい

③ 村人よ

詩=羽柴 達 曲=林 光

- 村人よ 故郷を うしなうなか
山に緑の したたりを
川に流れの せせらぎを
うるわしき郷土を 守るもの
われら自治労 自治労 自治労働組合
- 若者よ 自治の火を たやすなか
貧しきものに 手をのべて
か弱きものに 汗ながし
ゆるぎなき福祉を 守るもの
われら自治労 自治労 自治労働組合
- 乙女子よ 労働の手を ゆるめるなか
胸に奉仕の 熱意もて
職場に働く 誇りもて
かちえたる権利を 守るもの
われら自治労 自治労 自治労働組合
- 同胞よ 無名の戦士を 忘れるなか
こえなき屍 のりこえて
苦しみの日を つきやぶり
たくましき団結を 守るもの
われら自治労 自治労 自治労働組合

④ インターナショナル

詩=U・ボティエ 曲=P・デジエテール
訳=佐野 碩・佐々木孝丸

- 1 起て飢えたるものよ 今ぞ日は近し
さめよわがはらから 暁は来ぬ
暴虐の鎖たつ日 旗は血に燃えて
海をへだてつわれら かいな結びゆく
いざ戦わんいざ ふるい起ていざ
ああインターナショナル われらがもの
いざ戦わんいざ ふるい起ていざ
ああインターナショナル われらがもの
- 2 聞けわれらが雄叫び 天地とどろきて
かばね越ゆるわが旗 行く手を守る
圧政の壁破りて かたきわがかいな
今ぞ高くかかげん わが勝利の旗
(おりかえし)

⑤ がんばろう

詩=森田ヤエ子 曲=荒木 栄

- 1 がんばろう つきあげる空に
くろがねの男のこぶしがある
燃えあがる女のこぶしがある
闘いはここから 闘いは今から
- 2 がんばろう つきあげる空に
輪をつなぐ仲間のこぶしがある
おしよせる仲間のこぶしがある
闘いはここから 闘いは今から
- 3 がんばろう つきあげる空に
国のうちそとのこぶしがある
勝ちどきをよぶこぶしがある
闘いはここから 闘いは今から オウ!

⑥ 闘いはいつも

詩・曲=宮田豊秋

- 1 闘いはいつも 苦しいものだけど
闘いはいつも つらぬいて行くもの
正しいことだから
ゆずれないことなんだ
階級をなくす闘いは
〔ふみにじられたって 起きあがって行こう
けおとされたって よじ登って行こう〕
- 2 当局の弾圧 ものすくはげしく
マル生の攻撃 日に日に強くなる
我らの団結は
ゆさぶられつぶされる
だけど闘った強く
(おりかえし)

- 3 人間に帰れと よびかける俺たち
共に歩こうと 立ちあがる仲間
しあわせをとりかえそう
青空をとりかえそう
じゃまする者たちに負けるな
(おりかえし)

⑦ 晴れた五月

詩=江森守弥 曲=関 忠亮

- 1 晴れた五月の青空に
歌声高くひびかせて
進むわれらの先頭に
なびくは赤い組合旗
- 2 歴史も長いメーデーの
血でそめられたこの旗は
ああ万国の労働者
団結せよと叫んでる
- 3 人民解放戦線の
前衛われら労働者
たたかいぬこう勝ちぬこう
かかげよ高く赤旗を

⑧ 原爆を許すまじ

詩=浅田石二 曲=木下航二

- 1 ふるさとの街やかれ
身よりの骨うめし焼土に
今は白い花咲く
ああ許すまじ原爆を
三たび許すまじ原爆を われらの街に
- 2 ふるさとの海荒れて
黒き雨よるこびの日はなく
今は船に人もなし
ああ許すまじ原爆を
三たび許すまじ原爆を われらの海に
- 3 ふるさとの空重く
黒き雲きょうも大地おおい
今は空に陽もささず
ああ許すまじ原爆を
三たび許すまじ原爆を われらの空に
- 4 はらからの絶え間なき
労働に築きあぐ富と幸
今はすべてついで去らん
ああ許すまじ原爆を
三たび許すまじ原爆を 世界の上に

⑨ 平和讃歌

アメリカ独立戦争歌 詩=岩田 宏

- 1 橋のたもとで暮らす人
きれいな丘の上で暮らす人
でも平和のまんなかで暮らすのが
それが一番だ
〔そうだ ほんとにそうだ
だれにも異議はない
平和をかちとる それが一番だ〕
- 2 小さなネズミと暮らす人
大きなブルドッグ飼って暮らす人
でも平和といっしょに暮らすのが
それが一番だ
(おりかえし)
- 3 せっせとお金をためる人
毎日たからものを磨く人
でも平和をめざして生きるのが
それが一番だ
(おりかえし)

⑩ 歴史

詩=篠原 悟 曲=笠木博逸

- 1 歴史は私たちに語りかけてくれる
赤い血に染まったパリの並木道の中
起ち上がれ団結せよ力こめ勇気づけた
民衆の胸をもやす歌があった
歴史は私たちに語りかけてくれる
解放のゆるぎない力そそぐものを
歴史を動かすのは私たちであると
- 2 歴史は私たちに教えてくれる
ファシズムの嵐が吹いたドイツの国では
泣き叫ぶ子供たちと傷ついた母の泪
民衆の心ゆるする歌があった
歴史は私たちに教えてくれる
自由を切りひらく力つなぐものを
歴史をつくるものは私たちであると
- 3 歴史は私たちに伝えてくれる
死の灰をあびたヒロシマ・ナガサキの街で
明日へのいのりこめて手をつなぎよびかけた
民衆の怒りこめた歌があった
歴史は私たちに伝えてくれる
平和をつかみとる力築くものを
歴史をひらくものは私たちであると
- 4 歴史は私たちに残してくれる
地底に燃え続ける三池の赤い血
人として生きるためにガンバロウとはげました
労働者の力示す歌があった
歴史は私たちに残してくれる
生命を守りぬく力学ぶものを
歴史を刻むものは私たちであると